



“全社員を幸せにする”という覚悟。

株式会社レーザックス(愛知県知立市)

レーザー受託加工、レーザー機器の開発、鋳物調達を三本柱に事業を展開する株式会社レーザックス。
“社員全員が幸せを感じる会社”を目指して、日々模索、挑戦する近藤大祐社長にお話を伺いました。



1941年、航空機(ゼロ戦)の部品製造から、レーザックスの「ものづくりの歴史」は始まりました。

時代の変化とともに、航空機部品の金属加工から精密機械用の鋳物加工へと軸足を移し、その後、精密機械自体の製造にも着手します。そして40年前、当時産業用に実用化されたばかりのレーザー加工機を導入したことが一つの転機となりました

以来、溶接、切断、孔あけなど、多種多様なレーザー加工の需要に応え続けてきたといいます。

「異種材料の結合など、特にレーザー溶接の技術力は高評価をいただいています。また素材の表面を超撥水にする加工法など、新技術の開発にも注力してきたこともあり、現在ではレーザー加工の“リーディングカンパニー”や“老舗”など呼んでいただけました」

加工依頼は全国各地、自動車や半導体、航空宇宙、医療など、様々な分野の企業から舞い込みます。

「レーザー受託加工は当社の柱です

「社員たちは一日の3分の1の時間を会社で過ごします。起きている時間だけで考えれば、生活の半分を当社のために使ってくれている。その環境が“健康を害する場所”であつていはずがあります。『レーザックスで働くことイコールQOL(生活の質)を高めること』にしたい。私が健康経営に取り組み始めた理由も、それが社員の幸せにつながると考えたからなのです」

健康経営の第一歩として着手したのは、定期健康診断の“有効活用”でした。

「以前は『法律で決められているから』と形式的に受けただけで、再検査が必要な社員にも『受けてきてください』と声をかけるくらいしかしていませんでした。それを産業医の先生のアドバイスや、パートも含め約百名の社員の健康診断の結果から見えなくなりました。そこで、定期的に全社員に回観するほか、ウォーキングコンテストなどの運動を促す施策を実施しました

取り組みから3年後、脂質の有所見率は激減。現在は、血圧と肝機能の有所見率の低下を目指し、休肝日の

減少率は、血压と肝機能の有所見率の低下を目指し、休肝日の

が、ほかにも二本の柱があります。一つは、レーザー加工ヘッドをはじめとする周辺機器の設計・製造・販売。もう一つは創業初期から蓄積してきた鋳造技術を活かし、商社として鋳物を調達する事業です。今のところ三本柱でリスクヘッジしながら、うまくバランスを取っていますが、私には離れません。それは、挑戦を繰り返してきた当社のDNAのせいなのかかもしれません。それ以上に明確な理由があります。自分の役割は『社員全員を幸せにすること』だと、心底思っています」

「さらに、もう一本の柱”を打ち立てなければ』という思いが常に頭から離れません。それは、挑戦を繰り返してきた当社のDNAのせいなのかかもしれません。それ以上に明確な理由があります。自分の役割は『社員全員を幸せにすること』だと、心底思っています」

創業90周年に向けて策定したビジョンの中、近藤社長は「社員全員が幸せを感じる会社になる」と明文化しました。

「では社員の“幸せ”とは何か。まず仕事があること。そこにやりがいがあること。そして健康的に働けること。経済的な余裕や、頑張りへの報いも幸せの要素です。それらを社員に提供するには、会社が“現状維持”では足りないのです。既存の事業の収益を上げることも、成長のための“次の柱”を考えることも、私にとって“社員の幸せ”の同義語なのです」

「では社員の“幸せ”とは何か。まず仕事があること。そこにやりがいがあること。そして健康的に働けること。経済的な余裕や、頑張りへの報いも幸せの要素です。それらを社員に提供するには、会社が“現状維持”では足りないのです。既存の事業の収益を上げることも、成長のための“次の柱”を考えることも、私にとって“社員の幸せ”の同義語なのです」

「では社員の“幸せ”とは何か。まず仕事があること。そこにやりがいがあること。そして健康的に働けること。経済的な余裕や、頑張りへの報いも幸せの要素です。それらを社員に提供するには、会社が“現状維持”では足りないのです。既存の事業の収益を上げることも、成長のための“次の柱”を考えることも、私にとって“社員の幸せ”の同義語なのです」

■ 大同生命は、健康経営に取り組む中小企業を応援します！ ■

「健康経営に積極的に取り組んでいる企業をより一層支援したい」「健康経営にこれから取り組む企業に、始めるきっかけを作りたい」との想いから、大同生命独自の表彰制度「DAIDO KENCO AWARD」を昨年創設しました。第二回となる今年度は9月26日～12月22日まで応募を受けています。ぜひご応募ください！こちらのWebサイトからご応募いただけます。<https://kenco-support.jp>

■ 特設サイト

昨年表彰された企業さまの取組事例を、特設サイトにて紹介していますので、ぜひご覧ください！こちらのWebサイトからご覗いただけます。<https://daido-kenco-award.jp>



※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

健康経営®に積極的に取り組まれ、健康経営優良法人(中小規模法人部門)に認定された企業さまにインタビューしました!



企業 DATA

所在地 愛知県知立市新林町小深田7番地
代表者 代表取締役社長 近藤大祐
設立 1941年(昭和16年)
事業内容 レーザー加工機による受託加工、レーザー加工技術に関するノウハウの提供・コンサルティング、レーザー光学機器・システムの設計・販売、鋳鉄・アルミの鋳造及び販売、鋳造品の加工及び販売工事等
Webサイト <https://www.laserx.co.jp/>

